

ディスクロージャー優良企業受賞に寄せて

日本電信電話株式会社 財務部門 IR室長 堀之内 泰 壮

このたびは、ディスクロージャー優良企業に選定いただき、誠にありがとうございました。これまで資本市場の皆さまとの対話充実に向け、取組みを強化してまいりましたが、民営化から30周年という節目での受賞に感慨もひとしおです。

NTTグループでは、適正な株価形成のため、会社情報の適時・適切な開示を行うとともに、各種説明会を実施するなど経営戦略や事業動向の理解促進に努めています。

具体的には、機関投資家を対象とした取組みとして、毎四半期に社長もしくは副社長によるアナリスト説明会を開催している他、マネジメントによる個別対応、国内外カンファレンスへの参加に加えて、研究所見学会や関心の高い事業分野・テーマに焦点をあてた『NTT IR Day』を開催しています。

特に、2014年度に続き2回目の開催となった『NTT IR Day』では、第一部では二つの個別セッション（NTTのグローバルビジネス、「地方創生」に向けた取組み）と社長によるQ&Aセッションを、第二部ではマネジメント陣に加え、グループの主要事業会社である、NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ、NTTデータ、NTTドコモ、NTT都市開発の6社の社長と投資

家が直接意見交換をする場を設け、相互理解を深めました。

次に、個人投資家を対象とした取組みとして、社長・副社長による個別説明会を開催している他、各種IRフェアへの参加、証券会社支店セミナー、WEB説明会を開催しています。IRフェアについては、2015年度は日本最大級の個人投資家向けIRイベントである『日経IR・投資フェア2015』に参加し、マネジメントによるラージプレゼンテーションに加え、出展ブースにおいても17回の説明会を開催するなど、個人投資家との接点拡大に努めました。

また、各種説明会の動画配信を含む各種IR資料をIRサイトに掲載するなど、Webを活用した開示の充実に引き続き取り組んでおります。

これらの投資家との対話を通じて把握した関心事項については、整理・分析を行い、定期的にマネジメントにフィードバックしてディスカッションを行うなど、投資家とマネジメントとの対話の充実と質的改善に活かしています。

最後になりますが、証券アナリストの皆さまとは、今後も活発な意見交換をさせていただき、投資家・資本市場への適切・的確な情報提供に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。